



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 折茂 謙一
- 幹事 米澤 久二
- 会報委員長 脇本 敏雄



「初秋の錫杖岳」 蜘蛛 康介

<会長の時間>

11月4日の夕方のテレビで東京大学のインド出張所の事が報道されていました。インドからの留学生を集めるためだということです。世界大学ランキングで東大は30位。これは論文数、研究業績のほかに留学生や教授陣に占める外国人のパーセントが加味されているからです。大学生や教授陣に占める外国人の割合が少ないことが評価を下げているということです。ところが東大の大学院における外国人は46パーセントです。外国人がいないと研究が成り立たない厳しい現実です。



ノーベル賞受賞者の根岸英一氏は日経新聞の私の履歴書の10月30日の欄でやはり同じようなことを述べておられます。「日本の若者が最近海外へ行かなくなった。日本も一流になり必ずしも欧米へ行かなくてもよくなった。日本人はいまだに英語に苦手意識がある。わざわざ英語圏に行って勉強しなくても、と考えるしまう。それでも外国に出るといろいろな見方が身に付き自分自身も変わる。研究に限らず、音楽やスポーツなどエクセレンスを求める分野では、日本一も素晴らしいが世界を見渡して腕を磨いてもらいたい。『自信がある』『むいっている』という分野を見つけて研さんに励んでもらいたい。若い世代への要望だ。」と、海外との交流の重要性を述べておられます。

大学はじめ地域の発展も、世界との交流なしでは実現できない時代です。地元の商店街の活性化は、日本や世界の有名店の導入なしでは成立しがたいというのが現状です。今年度高山西ロータリーで計画している交換学生の復活は、とても時期を得たものであると思います。交換学生の実現は、ロータリーの奉仕の精神であり、世界との交流の糸目となると思います。

この事業を我が高山西ロータリーの継続事業となるよう、ぜひ皆様のご協力を宜しくお願いします。将来的には必ず高山市の発展に大きな寄与をしたいと思います。

<幹事報告>

◎RIロータリー財団より

- ・ロータリー財団ニュースレター
- 「毎年あなたも100ドルを」

◎飛騨高山旅館ホテル協同組合

創立100周年記念式典のご案内

日時 11月29日(木) シンポジウム 14:00~
式典 16:00~ 祝賀会 17:30~
会場 ひだホテルプラザ 会費 10,000円



<例会変更>

- 高山 …… 12月20日(木)は、忘年例会のため
18:30~ 角正 に変更
平成25年 1月 3日(木)は、
定款第6条第1節により、休会
平成25年 1月10日(木)は、新年例会のため
9日(水)17:30~洲さきに変更
高山中央 ……12月24日(月)は法定休日(振替休日)のため休会
12月31日(月)は定款第6条第1節により休会
加茂東 …… 11月15日(木)は、会員健康診断例会のため、
18:00~ 大矢クリニックに 変更
11月22日(木)は定款第6条第1節により休会
12月 6日(木)は年次総会・懇親会のため
18:30~ シティホテル美濃加茂 に 変更
12月20日(木)は、クリスマス家族例会のため、
23日(日)18:00~シティホテル美濃加茂に変更
12月27日(木)は定款第6条第1節により休会

<受贈誌>

社団法人高山市文化協会(広報高山の文化、高山ササメイト会報)、
岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だよりNo. 51)、
(株)東日観光(国際ロータリー年次大会参加旅行のご案内)

奉仕を通じて平和を

例会報告

＜出席報告＞

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	42名	4名	46名	51名	88.24%
本日	40名	—	40名	51名	78.43%

＜本日のプログラム＞

ロータリー財団委員会 委員長 小森 丈一



「世界で良い事をする為にロータリーの基金を作ろうではないか。」と言うアーチ・フランツ 第6代 RI会長の提案により1917年R財団誕生しました。

ロータリー財団の標語 「世界でよい事をしよう」

ロータリー財団の使命 「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事」

2012～2013年度の財団の目標

ポリオを撲滅する

未来の夢計画の準備を整える。

財団の教育的プログラムと人道的プログラムへの参加を通じて、世界に平和を育む

財団への寄付を全ロータリアンにお願いする。

財団の資金を確りと守る

「あなたも毎年100ドルを」 (E・R・E・Y)運動

我がクラブでは、100\$を募るため、毎月 財団箱への寄付6/年回の100万\$の食事を実施 差額を財団に寄付し、1人100\$に込めている。

寄付の種類

1 年次寄付 (一般寄付)

- ・毎月財団箱への寄付金 100万\$の食事との差額の金額をクラブとして寄付。
- ・個人的に1000ドルを寄付すると、ポールハリスフェロー (PHF) の称号が与えられる。更に1000ドルを寄付するとマルチPHF (MPHF) の称号が与えられる。

2 恒久基金寄付

個人的に基金に1000ドルを寄付すると、ベネファクター (BF) の称号が与えられる。毎年1人BFになって頂いています。但し1人100\$の対象外

3 指定寄付 ポリオ・プラス

4 マスターカード ロータリーカードでの使用金額の0.3%が財団に寄付される

資金の運用

年次寄付は2年間TRFで運用され、3年目に寄付金の50%をDDF (地区財団活動資金) として送金され、50%はWF (国際財団活動資金) としてTRFで管理 恒久基金の利息もDDFとして地区に配分される

◎ DDFの用途 (寄付金の50%)

◆ DDFの50% 地区補助金 (DG)

クラブ補助金 重点分野以外の人道・教育プロジェクト、国際親善奨学金、VTT (職業研修チーム)

◆ DDFの50% グローバル補助金 (GG)

◎ WFの用途 (寄付金の50%)

◆WFの半分 PG (パッケージ・grant)

重点分野を専門とする団体との長期的な協同関係の下で実施されるプロジェクト

◆max WFの半分 GG (グローバル補助金)

平和と紛争予防/紛争解決
疾病予防と治療
母子の健康
水と衛生設備
基本的教育と識字率向上
経済と地域社会の発展

ロータリー用語

FVP (Future Vision Plan) 未来の夢計画

E・R・E・Y あなたも毎年100ドルを

TRF (The Rotary Foundation) ロータリー財団

DDF (District Designated Fund) 地区財団活動資金

WF (World Fund) 国際財団活動資金

DG (District Grants) 地区補助金

GG (Global Grants) グローバル補助金

PG (Packaged Grants) パッケージ・grant

VTT (Vocational Training Team) 職業研修チーム

資金配分 (3年前の)

クラブの年次寄付金・恒久基金収益金

⇒ ◎ 50% ⇒ DDF (地区財団活動資金)

★DDFの1/2 (25%) がDG (地区補助金)

クラブ補助金 重点分野以外の人道・教育 国際・国内奨学生、災害援助・新しいニーズ

★DDFの1/2 (25%) がGG (グローバル補助金)

平和と紛争予防/紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生施設、母子の健康、基本的教育と識字率の向上、経済と地域社会の発展

⇒ ◎ 50% ⇒ WF (国際財団活動資金)

其の1/2 (25%) ⇒ PG パッケージ・grant

重点分野を専門とする団体との長期的な協同関係の下でされるプロジェクト

MAX25%をGGにも使用可

『未来の夢計画』(FVP)

世界の最も差し迫ったニーズに対して、迅速、効果的、かつ戦略的に応えられる、活力に溢れ、未来へのビジョンを備えた財団を築き上げる為の計画を立案しました。其の目標は、補助金の手続きを簡素化し、大きな成果と其の長期的な持続が望めるプロジェクトにより多くのリソースを費やし、財団の業績に対する一般の人々の認識を高める事。と有ります。

奉仕を通じて平和を

例会報告

地域社会あるいは国際社会に貢献する為には、如何なるプロジェクトが必要かを見定め、綿密な実施計画を立案して、それに則って実施すると言う2年間のビジネスサイクルを確立しなければなりません。

FVPでの補助金は ①地区補助金 ②グローバル補助金 ③パッケージングの3本立てに簡素化されます。

地区補助金で行える活動は

- ① 地元や海外の奉仕プロジェクト、奉仕のための渡航、災害救援活動
- ② 職業研修チーム
- ③ 奨学金

地区補助金 (DG) 支給基準

●**基準** 3年前の年次基金の1人当たり平均寄付額が100\$

→このクラブには5,000\$を上限として「現金拠出額」の100%をDGとして支給する。

●**減額** 3年前の年次基金の1人当たりの平均寄付額が

0.01\$~99.99\$

→このクラブには4,000\$を上限として「現金拠出額」×「ERYE達成率」のDGを支給

●**増額** 3年前の年次基金の1人当たりの平均寄付額が

100\$超

→このクラブには10,000\$を上限として「現金拠出額」×「ERYE達成率」の2倍のDGを支給する。尚1件当たりのDGの支給限度は10,000\$とする。

●**無資格** 3年前の年次基金の1人当たり平均寄付額が0\$

→このクラブはDGへの資格は無い。

我がクラブの2010~2011年々次寄付額

5,124.99\$ 1人当たり **113.89\$**

DDFからのGGの支給

3年前の年次基金への寄付額に応じて、支給額が決まります。但し1件当の補助金の上限は20,000\$となります。

◎GGを申請する際は、クラブからの現金拠出は1,000\$以上とする。

◎3年前の年次基金の1人当たりの平均寄付額が100\$以上
→このクラブにはクラブ拠出金の5倍まで支給します。

◎3年前の年次基金1人当たり平均寄付額が0.01~99.99\$
→このクラブにはクラブ拠出金の2倍まで支給する。

(A) クラブは、当該年度の前年度11月頃までに、当該年度に行う地区補助金を使ったプロジェクトの企画・立案をします。その際に、クラブはプロジェクトの企画・立案するに当たって「新地区補助金とグローバル補助金の授与と受託の条件」を参照し、プロジェクトがこの条件を満たしているか確認してください。

(B) 当該年度の前年度12月1日より翌1月末日までの2ヶ月間に、クラブは地区の補助金小委員会に地区補助金の申請書を提出します。

申請は地区事務所にてEメールで送る事とします。

① 補助金小委員会では、クラブからの申請を順次承認して行き、予算額に達した時点で終了とする。よって申請は出来るだけ早くする様に。

② 3年前の年次基金の1人当たりの平均寄付額は、ロータリー財団が発表する当該年度の終了する6月時点の月次寄付報告(MCR=Monthly Contribution Report)の金額を適用します。

③ TRFからは地区に7月下旬~8月下旬頃に送金があり、入金を確認した後各クラブに振り込みます。

クラブはプロジェクト終了後、1ヶ月以内に最終報告書を補助金小委員会宛に提出します。この最終報告書は、今までの旧地区補助金と同様に、①最終報告書 ②領収書

④ 写真 ④受益者からの感想等を纏めて、5月上旬までに提出してください。

※クラブの計画 申請 許可 は総て前年度に行う。

※この流れは毎年のサイクルとなり、2つの年度が重なる期間があるので要注意。

『日本のロータリアン全員がカードを持ちましょう!』

一人一人のロータリーカード利用が、東日本の災害復興を助けます!! 今年末まで日本のロータリーカードのロイヤリティ0.3%は東日本復興基金として使用されます。

◎ロータリーカードはロータリーバッジと同じく、ロータリアンのステータスであり身分証明書です。誇りを持って、ロータリーカードを示して利用ください。

ロータリーカードの簡単な取得法

(A) Webから早く、手続きも入手も簡単!

<http://orico.jp/rotary>

カード取得後引き落としの手続きが必要

(B) ロータリーカードの入会申込書

カード会員数	6,708枚
ゴールドカード	912枚
スタンダードカード	5,796枚
カード0クラブ	850クラブ
カード率100%以上	4クラブ
(2011年9月時点)	

<ニコニコボックス>

●折茂 謙一さん

女房へ誕生日、バラの花有難うございました。

●米澤 久二さん

①本日はロータリー財団委員長の小森さんによる卓話です。小森さんよろしくお願ひします。

②先日、富山市で行われた飛越親善卓球大会に参加しました。片道2時間弱かけて行きましたが、1回戦敗退でした。来年こそ、トリベンジを誓って帰りました。

●平 義孝さん

結婚記念日、おいしいお菓子をいただきありがとうございます。私どもも結婚して半世紀、記念日を忘れていました。それでも夫婦が健康である事に感謝しています。

●山下 明さん

誕生日のお祝いありがとうございます。

●小田 博司さん

11月6日 64歳の節目を迎えました。お祝い有難うございました。

●小林 勝一さん

菊の県大会に行ってきた。残念ながら3年連続大臣賞は取れませんが、特選に2部門、優等に3部門、入選に2部門、計7部門に入賞しました。

●岡田 賛三さん

永らく欠席しました。

奉仕を通じて平和を